

令和2年度 第2回あま市立学校給食センター運営委員会会議録要旨  
(各委員の意見)

令和3年2月16日(火)  
(書面会議に変更して開催)

令和2年度第2回あま市立学校給食センター運営委員会(書面会議)における各議案及び議題に対して各委員より提出されたご意見は下記のとおりです。

記

1 議案

(1) 令和2年度事業報告について

(議案要旨)

資料1～5 議案説明

(委員意見内容)

全委員異議なし

(2) 令和3年度学校給食用物資納入業者の追加登録について

(議案要旨)

資料6 議案説明

(委員意見内容)

全委員異議なし

2 議題

(1) 令和3年度小中学校・保育園給食日数等について

(議題要旨)

資料7 議題説明

(委員意見内容)

全委員意見なし

(2) あま市学校給食センター物資選定委員会について

(議題要旨)

資料8 議題説明

(委員意見内容)

- ・ P T A役員にも働き方改革を推進し、負担を軽減している。この改正

は、大へんありがたいと感じる。

- ・ P T Aの母代さんへの依頼がなくなり、負担が減ってよかったと思います。
- ・ 母親代表の出席がなくなるのはありがたいです。
- ・ P T A役員への依頼について負担軽減を。
- ・ 負担軽減の方向でお願いしたい。
- ・ 負担軽減に努めて欲しいです。
- ・ P T A役員への依頼については、各学校と相談した上で、負担軽減に努めてほしい。
- ・ 各学校と相談の上で進めていただきたい。
- ・ 給食主任は、いなくても良いのでは。栄養教諭の方が詳しいし、校長代表が、給食主任会等で意見を吸い上げれば代用できると思う。

回答

教職員の働き方改革やP T A役員の負担軽減、コロナ禍での新しい生活様式として見直しを図る必要性があること、また、あま市校長会や給食主任者会など学校の意見・要望をお伺いしながら、変更について検討をしてまいりました。

栄養教諭は、複数校を担当していることから、常に児童生徒を身近に見ている給食主任の意見を聞くことが、重要であるとの考えから参加をお願いしています。

(3) アレルギー対応基本方針及びマニュアルについて

(議題要旨)

資料 9-1 及び資料 9-2 議題説明

(委員意見内容)

- ・ 食物アレルギーを持つ児童に対し、細心の注意を払い、適切に対応することが求められている事から、このマニュアルが、あつてはならないが、緊急時に担当者のみでなく全ての職員が適切な対応を実施することにつながる物になることを願います。
- ・ 命にかかわることなので、二重三重のチェックをかけてしっかり対応をいただきたいと思います。ヒヤリハット事例を集めたものは、どこかで共有できるとよいのでは。対応マニュアルはとてもわかりやすい。
- ・ 起こらない、起こさせないことは大事だが、起こってしまった場合に対処出来るように関係各署と連絡を取れる体制を取れるようにしてあるこのマニュアルで進めて良いと思う。
- ・ 不幸な事故が決しておきない様に細心の注意を払っていただきたい。

- ・ 増加傾向である以上安全性を最優先に事故防止に努めて下さい。
- ・ 対象の児童・保護者が安心できるよう、今後もよろしくお願ひしたい。
- ・ 大きな事故につながる可能性がある為、マニュアルを厳守し調理をお願ひします。
- ・ 命に関わることでもあるので、栄養教諭さんの籍がない学校であつても常に情報共有、保護者相談、教員支援をお願ひしたい。
- ・ 保護者とアレルギー対応の話をする際は、管理職が立ち合う必要があると認識しております。何よりも慎重にすすめていくことが大切ですね。

#### 回答

アレルギー対応申請数は、年々増加しており、各学校での取り組みが重要となつてきています。安全性を最優先しつつ、不測の事態での対応等について、日頃から研修を通して理解していくことが重要です。

収集した情報は、あま市立小・中学校等へフィードバックし、共有することで事故防止に努めています。

マニュアルについては、アレルギー主任者会を開催し、各校の意見を吸い上げ、改正等をしていくことが大切だと考えています。

### 3 その他

#### あま市学校給食費事務取扱要領について

##### (議題要旨)

##### 資料 10 議題説明

##### (委員意見内容)

- ・ 教員負担軽減に向け、給食費の公会計化を促進するとともに、保護者からの給食費徴収・管理業務を地方公共団体が自らの業務として行うことを促進してほしい。
- ・ 平成31年1月に給食費は、公会計化及び地方公共団体による徴収が基本とすべきとした中教審答申が出たことにより、令和元年9月に「学校給食費等の徴収に関する公会計化の推進について」という文科省初等中等局長通知が県知事、県教育長に対して出ている。市教委に通知されたかどうかは分からないが、令和2年9月には、文科省より先行事例の紹介ということで、千葉市や群馬県の取り組みが紹介されている。働き方改革を推進していくなら、あま市も学校の負担軽減という点で公会計化を進めていくべきではないかと思う。

## 回答

平成 31 年 1 月 25 日に中央教育審議会でもとめられた「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について」の答申で、「学校における働き方改革」の具体的な方策の一つとして、学校給食費の公会計化が提言されております。

あま市の学校給食費は公会計で管理をしておりますが、徴収については学校や関係者等と協議し、公会計化に向けて調査・研究をしております。